

シニアオリエンテーリング

あいちシニアオリエンテーリング愛好会 444-0856 愛知県岡崎市六名1丁目5-6

No.23 2025.11

ホームページ：<https://www.mics.ne.jp/~ono511/senior.htm>

近年にないマスコミ取材

デフリンピック
オリエンテーリング



オリエンテーリングは地図と方位磁石を使って山野の中設置されたチェックポイントをたどりゴールまでの時間を競う。2人は選手のリレー、手話でゴールの様子を見守り、何度も手話で手話を送った。

「東京デフリンピック」のオリエンテーリング競技を視察された。日本など8チームが登場した男子のリレー決勝があり、スタート地点を駆け抜けていく選手に「手話でエールを送った」写真、代表撮影。

★紀子さまデフ競技を視察

伊豆大島（東京）を訪問

中の秋篠宮妃紀子さまと長

男悠仁さまは23日、聴覚障

害者の国際スポーツ大会

「東京デフリンピック」の

認知度向上に期待

都心でオリエンテーリング 地図頼りに駆ける

TOKYO 2025 SUMMER PARALYMPIC GAMES

日本初開催の聴覚障害者の国際スポーツ大会「東京デフリンピック」は15日、開会式に先立ち、東京都心の日比谷公園でオリエンテーリングの男女スプリントを実施。五輪やパラリンピックはないがデフリンピックではないがデフリンピックで実施されている競技で、女子に女子スプリントを実施。五輪やオリンピックは北欧

デフリンピック 今夕開会式

デフリンピックのオリエンテーリング男子スプリントでチェックポイントを通過する小嶋本郷＝15日午前、東京都の日比谷公園（七森祐也撮影）

の車隊でさわざいた訓練が基になって生まれたスポーツ。デフリンピックでは19

97年コベンハーゲン大会から採用されている方位磁石と地図を用いて自然の中に設置されたチェックポイントをたどり、ゴールまでの時間を競う。公平性の観点から競技会場の下見は禁止で、競技用の地図もスタート時まで見る事ができない。

デフのオリエンテーリングは健常の大会と同じルールで行われるが、スタートを音で示す。日本での競技人口は約2千人辺は今回のデフリンピックをきっかけに「競技を始める人が増えてほしい」と期待している。中長距離種目は伊豆大島が舞台となる。

15日は福島県でサッカーフットサルの次リーグも実施。午後4時半から東京体育馆で開会式を行う。

テレビでも

NHK 総合テレビの朝の情報番組「おはよう日本」やEテレ「ハートネットTV」で、辻選手が取材を受けるなど今までのオリエンテーリングにないマスコミの取材がありました。

日本初のろう者の世界的な総合競技会でもあり、近年の障がい者への関心の高まりもあり、国会の論戦の中でもたびたび取り上げられました。

伊豆大島での皇室の応援は「女性セブン 12・11」にも掲載された。

成績は P4 に掲載

新聞記事

上は中日新聞 11月 24 日朝刊

左は中日新聞 11月 15 日夕刊 1面

主催大会

岡崎岩津オリエンティング大会

2026年2月1日(日) 岡崎市岩津地区にて開催

安全への一層の配慮

一般の大会においても、すべての方に参加できるよう、例えばM65Aでは65歳以上が参加できるとするのが通例であり、あいちシニアオリエンテリング愛好会の主催大会でもMSは65歳以上の方が参加できるクラスになっていた。今年10月の高齢者の事故のみならず、最近は高齢者の大幅なタイムオーバーが散見されております。このことから、MS、WSは79歳を上限とし、79歳以上の方はMS・WSより易しい個人クラス「X」クラスに参加していただきました。MJ,WJも18歳以下だったのを15歳から18歳に絞り、15歳未満の方は「X」に参加していただきました。Xクラスも10歳から89歳までとし、この年齢幅を超えるかたは、万が一のことを考慮し、ペアまたはグループでの参加をお願いすることにしました。

また、事故に備え、笛や携帯電話の携行をお願いしています。高齢者や年少者には特にお願いしたい事項です。コース地図に緊急連絡先が書いてあっても、電話がなければ役にたちません。スマ

ホは地図表示やナビ機能がついているものがありますが、この機能は迷ったときには大変役立つもので、事故防止につながります。



テレイン内にて

テレインの特徴

このテレイン大部分は自然林です。ここでは人工林より灌木が少なく見通しがよく、通過しやすい林です。尾根筋、沢筋は高低差が小さいですが、側面はやや急です。沢筋の下部は昔、田んぼだったと想像され、半ば開けた湿地になっています。また、当時、耕作に通った農道の跡も見られ、通行可能であれば「不明瞭な道」の表記をしています。

(小野盛光)

令和7年11月11日 愛知池ぐるっと一周ウォーキング 永井 昇



★名鉄電車で、知立駅から豊田市駅で乗り換え米野木駅まで行き、ここからがスタートです。

前回に来た時の反対周りで愛知池を周りました。

この日もヘリコプターのホバーリング訓練が行われていました。

今回は池の東側を中心とした紅葉の景色が多く見られました。

すでに落ちていたが枯れた莢（さや）が沢山垂れ下がっているのを初めて見ました。

種が豆のように莢に列になって収まっていることも分かりました。

藤の花が咲いているときは見ているが、花の終わった半年後は全く見てなかっただですね。

皆さんは知っていましたか・・・。

この後は運動公園脇のベンチで昼食休憩をとりました。

また愛知池東側のハイキング道路の脇で、ここからは立ち入り禁止と言わんばかりに木々の間に蔓を張っているオレンジ色の実を見つけました。

これが「カラスウリ」だそうで、この実もやっぱり今回のウォーキングで初めて知ることができました。

こうしているうちに愛知牧場（休日で）の前を通り過ぎて、本日のゴール黒笹駅にたどり着きました。

した。

この日の総歩行距離（自宅から自宅まで）9.4 kmでした。



カラスウリ

以上

愛知県でも「熊」目撃多発

小野盛光



秋田県など東北地方を中心に住民が熊に襲われたり、市街地まで出没し、スーパーに侵入するなど、今秋は熊の被害が多発した。愛知県でも

岐阜、長野、静岡県境の山間地で上の中日新聞記事のように熊の目撃情報が多数あった次ページの写真は定光寺パークマネントコース内に今年 7

月に設置された看板です。



この場所は東海自然歩道のコース上でもあります。

ます。鈴を持たり、ラジオをつけるようお願いしています。このコース上にはすでに 2020 年の日付の入った同様に看板がありましたが今まで気に留めていませんでした。熊の出没が少しでも懸念されるエリアでオリエンテーリングを行う時には最低でも熊鈴を身に着けて参加しましょう。

一方、熊が人里に出てくるようになった要因の一つに人が薪とりなどで山に入らなくなつたからというのが上げられています。ではオリエンテーリングで山に入るのは対策の一つになりませんか？もちろん熊鈴などの備えをした上で。

定光寺・尾張三山パーマネントコース整備

当愛好会が魏行政と県協会から受託しているパーマネントコース整備の内、定光寺コースを 11 月 14 日に 尾張三山コースを 11 月 20 日に巡回し、異常の有無、ポストの補修を行ってきました。

定光寺コースでは森林整備事業が来年 2 月まで行われ、東海自然歩道と兼ねた道の通行止め表示がありました。



また上の写真の送電線工事は、東海自然歩道は通れるものの、7 番目のコントロールには行けなくなっていました。尚、すべてのポストは比較的汚れていないく、良好でした。

尾張三山コースのポストもあまり劣化はしていませんでしたが、日当たりのよい場所に設置された 1 番（写真是修復後）、8 番、9 番は昨年の修復作業が十分でなかったせいか、面の色劣化や文

字が見にくく、少し手間をかけて、ペンキ塗りをしました。



テフロンピック オリエンテーリング結果

安青錦だけじゃないウクライナの強さ

種目	金	銀	銅	日本
スプリント男子	URK	URK	URK	10 位
スプリント女子	URK	URK	URK	11 位
スーパー - Sp リレー混合	FIN	URK	LTU	6 位
Sp リレー混合	URK	LTU	HUN	5 位
ミドル男子	URK	HUN	LTU	18 位
ミドル女子	URK	URK	CZE	6 位
ロング男子	URK	SWE	LTU	15 位
ロング女子	LTU	URK	URK	MP
リレー混合	URK	SWE	HUN	6 位